

墨田区のお知らせ

No.2187

2026年
(令和8年) 8/11

毎月1日・11日・21日発行

◆2面以降の主な内容

2面 …… 学校施設開放予約システム等

3・6～8面 …… 講座・教室・催し・募集

4・5面 …… 友好都市交流30周年、北斎館開館50周年

ひと、つながる。
墨田区SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

墨田区は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

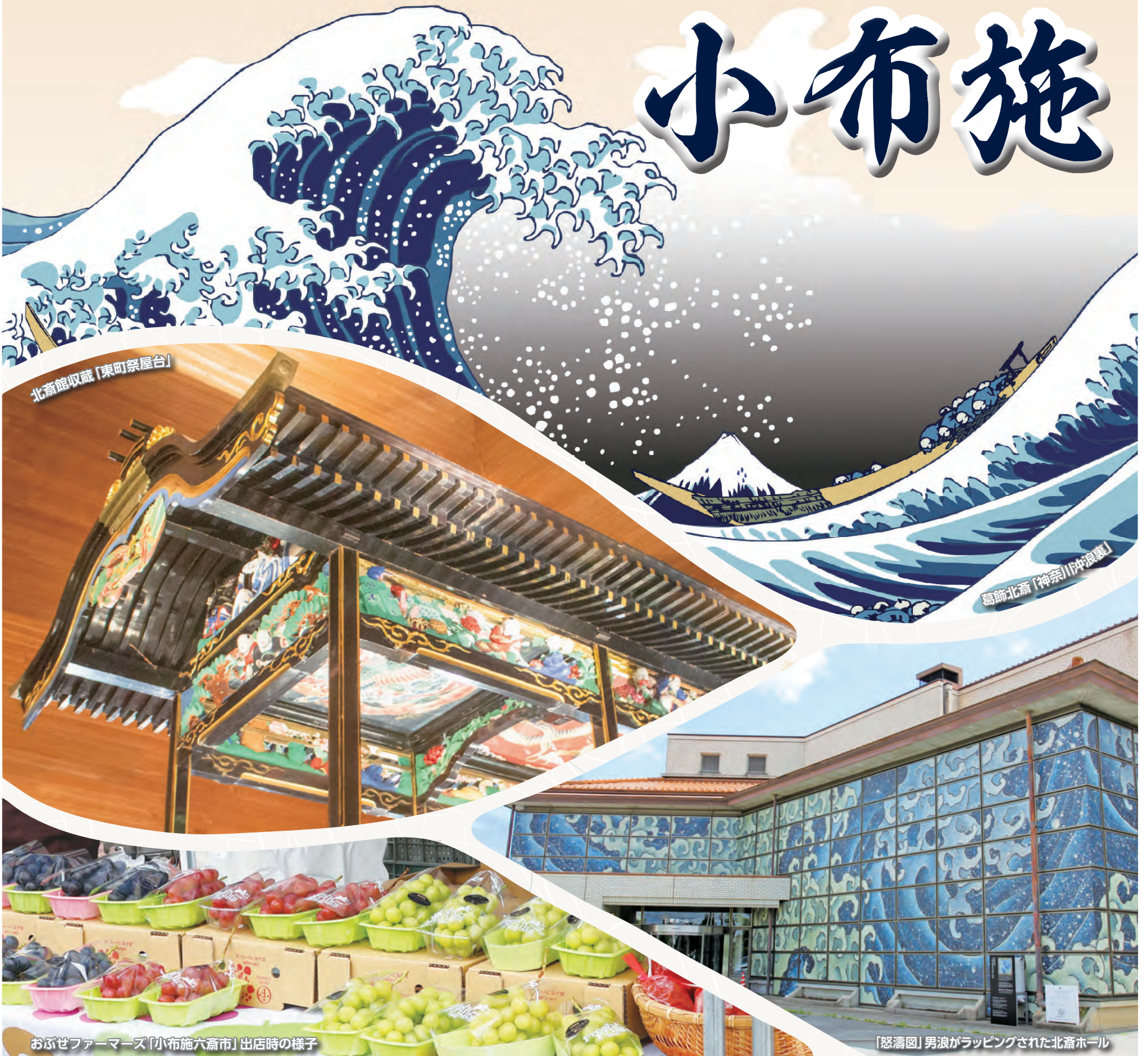
発行：墨田区(広報広聴担当) ☎5608-1111代表 〒130-8640墨田区吾妻橋一丁目23番20号

<https://www.city.sumida.lg.jp/>

友好都市との紙面交換企画

友好都市交流30周年×北斎館開館50周年

小布施



おぶせファーマーズ「小布施六斎市」出店時の様子

「怒濤図」男浪がラッピングされた北斎ホール

友好都市である長野県上高井郡小布施町との紙面交換企画は、今回で10回目を迎えました。そして今年は、友好都市交流30周年と北斎館開館50周年という記念の年！これまでの歩みを振り返るとともに、これからの展望について関係者の皆さんから伺ったお話を4・5面でご紹介します。

今後、周年記念事業が数多く実施されるほか、小布施町を代表する栗やりんご、桃、ぶどう等が旬を迎え、10月17日(土)・18日(日)には秋の大物産展である「小布施六斎市」も開催されます。皆さんもこの機会にぜひ、小布施町を訪れてみませんか？

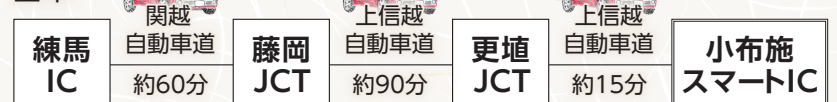
【問合せ】広報広聴担当 ☎5608-6223

小布施町へのアクセス

■電車



■車



SDGs(持続可能な開発目標)は、私たちがこの地球で暮らし続けていくために、2030年(令和12年)までに達成を目指す世界共通の17の目標です。本区は「SDGs未来都市」として、持続可能で幸せなまちづくりを着実に進めています。



ご利用ください 学校施設開放予約システム

学校施設開放事業の運用方法を刷新し、予約システムを導入します。これにより、利用登録から予約申込み、支払いまでの手続きが全てオンラインで行えるようになります。利用登録の時期や方法等の詳細は決まり次第、区HP等でお知らせします。

【問合せ】庶務課施設担当 ☎5608-6497



お気軽にご相談ください 就労準備支援事業

就労経験がない、または長期離職中で就労に不安がある方や、コミュニケーション能力などの仕事に必要なスキルを向上させたい方を対象に、専門支援員が就労に向けて支援します。

【対象】区内在住で、生活や就労に関する困り事や不安がある方【問合せ】くらし・しごと相談室すみだ ☎5608-6289 *詳細は区HPを参照【担当課】地域福祉課



無料で配布しています 墨田区私立幼稚園案内

区内の各私立幼稚園等の特色などを紹介する「墨田区私立幼稚園案内」を無料で配布しています。
【配布場所】子ども施設課(区役所4階)、各出張所・図書館・児童館・コミュニティ会館・子育てひろば、すみだ保健子育て総合センター(横川5-7-4)、社会福祉会館(東墨田2-7-1)、すみだ共生社会推進センター(押上2-12-7-111)【問合せ】子ども施設課保育給付担当 ☎5608-1583



住まいの健康診断をしてみませんか インスペクション支援制度

区では、インスペクションの実施経費の一部を補助しています。インスペクションとは、国の講習を受けた調査技術者が目視や計測等により既存住宅の劣化・不具合等を調べることです。住宅の劣化状況等を把握することで、補修の必要性を踏まえた適切な改修計画が作成できます。詳細は区HPをご覧ください。



【助成額】調査に係る経費の2分の1(上限5万円)
【対象】区内に所在する既存住宅の改修・売却・賃貸等による利活用を検討している住宅所有者等【問合せ】住宅課計画担当 ☎5608-6215



受け付けています 2026年ベネズエラ地震救援金

ベネズエラ地震の被災者支援のため、救援金を受け付けています。お預かりした救援金は、日本赤十字社を通じて、全額を被災地に送金します。
【受付期限】9月25日(金)【口座振替・振り込みでの受け付け】▶ ゆうちょ銀行=00110-2-5606 *通信欄に「2026ベネズエラ地震救援金」と記載 *受領証を希望する方は、通信欄に「受領証希望」と明記し、氏名・住所・電話番号を記載 ▶ 三井住友銀行すずらん支店=2787811 ▶ 三菱UFJ銀行やまびこ支店=2105815 ▶ みずほ銀行クヌギ支店=0623714 *いずれも普通預金口座で、名義は「日本赤十字社」 *振込手数料が掛かる場合あり *詳細は日本赤十字社HPを参照【窓口での受け付け】救援金を持って直接、問合せ先へ【問合せ】地域活動推進課地域活動推進担当(区役所14階) ☎5608-6705



アプリから購入できます 区内循環バス1日乗車券(電子チケット)

「すみだ五彩の芸術祭」開催期間中の9月4日～12月20日に利用できる区内循環バス1日乗車券の電子チケットをスマートフォン用アプリで販売します。会場の回遊に、ぜひご利用ください。

【費用】300円 *3ルート乗り放題【購入方法】交通系チケットアプリ「RYDE PASS」HPからアプリをダウンロードし、アプリ内で購入 *8月15日(土)から購入可【問合せ】都市計画課公共交通担当 ☎5608-1263



お困りの方はご相談ください 住まいのネズミ対策

住まいに侵入するネズミの防除策の案内や毒餌の配布および使用方法の説明をしています。詳細は問い合わせるか、区HPをご覧ください。



【対象】区内在住の方【費用】無料【問合せ】生活衛生課生活環境係(横川5-7-4すみだ保健子育て総合センター2階) ☎5608-6939



ご確認ください 児童手当

児童手当の8月期分(6・7月分)を指定の口座へ振り込みました。個別に通知しませんので、通帳の記帳等でご確認ください。申請や変更の届出日によっては、審査手続等のため、振り込みが遅れる場合があります。また、6月に区から現況届が届いた方は、現況届と関連書類の提出がないと手当を受給できません。受給資格を失うことがありますので、至急ご提出ください。
【提出先・問合せ】子育て支援課児童手当・医療助成係(区役所4階) ☎5608-6160



改修資金が不足する方に 住宅修築資金融資あっせん制度

自宅の改修等を行う際、資金が不足する方を対象に、区内や近隣区の信用金庫からの融資を低金利であっせんします。あっせんにより融資を受けた場合、区が保証料および利子の一部を補助します(利子補助の有無は、融資あっせんの種類による)。詳細は区HPをご覧ください。
【融資限度額】500万円(工事に係る金額の範囲)
【融資利率】年利2.0%【償還方法】元金均等月賦償還【対象住宅】区内に所在し、申込人が改修後居住する住宅【問合せ】住宅課計画担当 ☎5608-6215



立ち退きなどで住まいにお困りの方へ 高齢者等住宅あっせん事業

立ち退きなどのため住まいにお困りの方に、民間賃貸住宅への入居を支援します。
【対象】次のいずれかに該当する世帯▶ 65歳以上の一人暮らしである ▶ 65歳以上の方を含み、全世帯員が60歳以上である ▶ 身体障害者手帳4級以上か精神障害者保健福祉手帳3級以上、愛の手帳3度以上の方がある【要件】次の全ての要件を満たす方▶ 家賃の支払いができる ▶ 区内に1年以上居住している ▶ 立ち退き等を要求され、住まいに困っている ▶ 日常生活を送れる ▶ 緊急連絡先(親族、知人等)がある【申込み】随時、直接、住宅課居住支援担当(区役所9階) ☎5608-2816へ *詳細は区HPを参照



心当たりがある方は申出を 東京空襲犠牲者名簿への登載

都では、東京空襲での犠牲者を追悼し平和を祈念するため、都立横網町公園(横網2-3-25)内の碑に「東京空襲犠牲者名簿」を納めています。名簿には現在、8万1724人の氏名が登載され、毎年追加しています。

遺族や関係者は、都HPから出力できる「東京空襲犠牲者名簿登載申出書」で問合せ先へお申し出ください。



【問合せ】都生活文化局文化振興部企画調整課記念行事担当 ☎5000-7230【担当課】行政経営担当



視覚に障害のある方に発行しています 墨田区のお知らせ「すみだ」 (区報)点字版・録音版

視覚に障害のある方を対象に、区報の点字版と録音版(カセットテープ版、デジジー版)を発行日(毎月1・11・21日)に自宅へ郵送しています。点字版・録音版を希望する場合は、お問い合わせください。また、身近にいる視覚に障害のある方にも、ぜひ本事業をご紹介ください。

【費用】無料【問合せ】▶ 点字版=広報広聴担当 ☎5608-6223 ▶ 録音版=すみだ福祉保健センター ☎5608-3711



初回保証料の一部を助成します 高齢者等家賃等債務保証制度

高齢者世帯等が保証会社を利用して民間賃貸住宅に入居した際、初回保証料のうち半額を助成します(最大3万円)。ただし、更新時の保証料を除きます。

【対象】次のいずれかに該当する世帯▶ 65歳以上の一人暮らしである ▶ 65歳以上の方を含み、全世帯員が60歳以上である ▶ 身体障害者手帳4級以上か精神障害者保健福祉手帳3級以上、愛の手帳3度以上の方がある ▶ 18歳未満の児童を扶養するひとり親である【要件】次の全ての要件を満たす方▶ 区内に1年以上居住している ▶ 区内の民間賃貸住宅へ転居する ▶ 緊急連絡先(親族、知人等)がある ▶ 保証人がいない ▶ 生活保護法に規定する扶助か、「中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律」に規定する給付を受けていない ▶ 区が定める条件を保証会社が満たしている【申込み】随時、直接、住宅課居住支援担当(区役所9階) ☎5608-2816へ *詳細は区HPを参照



誰もが心を通わす暮らしやすいまちへ 広い駐車スペースを必要とする方がいます

車いすを使用している方などが車を乗降するとき、幅の広い駐車スペースが必要です。必要な方がいつでも利用できるよう、障害者用駐車場を空けておくことにご協力ください。

【問合せ】障害者福祉課庶務係 ☎5608-6466・FAX5608-6423



ぜひご利用ください

すみだ郷土文化資料館(向島2-3-5)の 地元ボランティアによる展示解説

【とき】▶ 個人=毎月第3日曜日午後1時~4時
▶ 団体(20人以上)=申込時に調整【申込み】▶ 個人=当日直接会場へ ▶ 団体=電話で、希望日の1か月前までに問合せ先へ【問合せ】すみだ郷土文化資料館 ☎5619-7034

講座・教室・催し

内=内容 種=種別 対=対象 定=定員 費=費用・入場料 持=持ち物 申=申込み 問=問合せ 担=担当課



区分	名称	とき	ところ	対象・定員・費用・申込み・問合せ等
 暮らし	吾孀の里 陶芸体験「紐づくりで花瓶等をつくろう！」(全4回)	8月23日、9月13・27日、10月11日いずれも日曜日 午前9時半～午後0時半	八広地域プラザ(八広4-35-17)	内 作陶・絵付け・釉掛け・窯出しの体験 定 先着12人 費 4000円 持 エプロン、雑巾(タオル)、筆記用具 *汚れてもよい服装で参加 申 事前に八広地域プラザ☎6657-0471へ *受け付けは8月18日までの午前9時～午後8時(8月17日を除く) 担 地域活動推進課
	英語多読講座「やさしい絵本ではじめる英語多読」	9月5日(土)午後2時～3時半 *開場は午後1時半	ひきふね図書館(京島1-36-5)	【講師】NPO法人多言語多読 対 区内在住在勤在学または墨田区立図書館の利用登録がある中学生以上 定 先着20人 費 無料 申 8月11日午前9時からオンライン申請か、直接または電話で、ひきふね図書館☎5655-2350へ *詳細は墨田区立図書館HPを参照
	うどん打ち体験	9月6日(日)▶1回目=午前10時～正午 ▶2回目=午前11時半～午後1時半	フクシ・エンタープライズ墨田フィールド(区総合運動場)(堤通2-11-1)	内 うどんとデザートを作り、食べる *小学校4年生以下は保護者の同伴が必要(2人1組) 定 各先着8人 費 各1100円 申 事前にオンライン申請 *受け付けは8月25日まで 問 フクシ・エンタープライズ墨田フィールド☎3611-9070 *詳細は問合せ先HPを参照 担 スポーツ振興課
	男女雇用平等セミナー「“ライフワークバランス実現のカギ!”家事シェア&時短テクニック」	9月8日(火)・17日(木)午後2時～4時 	江東区亀戸文化センター第1・2研修室(江東区亀戸2-19-1カメリアプラザ5階)	【テーマ】▶9月8日=無理なく協力し合える「家事シェア」で家族をチームにする ▶9月17日=日々の負担を軽くする「家事時短」の仕組みづくり 対 就労中の方やテーマに関心がある方 定 各先着100人 費 無料 申 事前にオンライン申請か電話で、東京都労働相談情報センター亀戸事務所事業普及担当☎3682-6321へ *事前申込みによる6か月以上の未就学児の一時保育あり(受け付けは▶9月8日=8月28日まで ▶9月17日=9月7日まで) 担 すみだ人権同和・男女共同参画事務所
	ユートリヤ スマホまなびの会 スマホのお悩み相談窓口 	9月12日(土)午前9時半～午後0時45分 *相談時間は30分	すみだ生涯学習センター(東向島2-38-7)	内 iU 情報経営イノベーション専門職大学の学生ボランティアにスマートフォンの疑問等を相談する *金銭取引や個人情報の相談は不可 対 スマートフォンをお持ちの方 定 12人(抽選) 費 無料 持 スマートフォン 申 オンライン申請か、催し名・氏名(ふりがな)・住所・年齢・電話番号を往復はがきで、9月4日(必着)までに、すみだ生涯学習センター事業課(〒131-0032東向島2-38-7)☎5247-2010へ 担 地域活動推進課
	吾孀の里 楽しい菜園体験「冬野菜を育てよう！」	9月20日(日)▶大根、カブ、ジャガイモ=午前10時～10時45分 ▶小松菜、レタス、ほうれん草=午前11時～11時45分 *天候により延期の場合あり	八広地域プラザ(八広4-35-17) 	内 施設内の畑で野菜を育て、収穫する 対 毎週の手入れや、収穫ができる方 *植付け後、随時手入れを行い、11月～9年2月に収穫予定 定 ▶ジャガイモ=8人(抽選) ▶その他=各4人(抽選) *家族での参加も可 費 各500円 持 軍手、タオル *動きやすい服装で参加 申 8月31日までの午前9時～午後8時に八広地域プラザ☎6657-0471へ *8月17日を除く 担 地域活動推進課
	星空フェスタ プラネタリウム上映会9月 	9月20日(日)▶1回目=午前11時～11時40分 ▶2回目=午後2時～2時40分 ▶3回目=午後4時～4時40分	すみだ生涯学習センター(東向島2-38-7)	内 ▶1・2回目=「9月の星空と月・惑星をみよう！」 ▶3回目=「夏の名残、秋の訪れ、お月見と惑星」【講師】スターガーデン 定 各先着80人 費 ▶中学生以下=各200円 *大人の膝の上で鑑賞できる子どもは無料 ▶その他=各500円 申 事前にオンライン申請か、直接または電話で、すみだ生涯学習センター事業課☎5247-2010へ 担 地域活動推進課
 健康・福祉	ひきこもり家族会 	8月16日(日)午前10時～正午 ひきこもり相談窓口キャラクター「しまりん」	本所地域プラザ(本所1-13-4)	内 オープンダイアログに基づいた手法で「開かれた対話」を行い、同じ悩みを抱える方や公認心理師等と交流する 費 無料 申 ▶初回の方=事前に氏名・住所を電話かEメールで、問合せ先へ ▶2回目以降の方=当日直接会場へ 問 ひきこもり相談窓口「すみ家」☎080-9817-4740・✉ps-support@kame.co.jpへ 担 地域福祉課
	食中毒予防キャンペーン	8月24日(月)～28日(金)の午前9時～午後4時 *初日は正午～、最終日は午後3時まで	すみだ保健子育て総合センター(横川5-7-4)	内 食中毒予防等に関するパネル展示、パンフレット配布、クイズ・アンケート 費 無料 申 期間中、直接会場へ 問 生活衛生課食品衛生係☎5608-6943 墨田区食品衛生キャラクター「すみだこ」 
	“活動の紹介、活動時の注意点の説明等”ボランティア説明会	8月27日(木)午前10時～11時半	すみだボランティアセンター(東向島2-17-14)	対 ボランティアを始めようと考えている方 定 先着15人 費 無料 申 8月12日から、すみだボランティアセンター☎3612-2940へ *受け付けは月曜日～金曜日の午前9時～午後5時半
	第11回介護者教室「介護者が行うマッサージ・ケア方法について」	8月29日(土)午後2時～3時	特別養護老人ホームしらひげ(東向島4-2-11)	定 先着10人 費 無料 申 事前に特別養護老人ホームしらひげ 小田☎6657-2300へ *受け付けは8月27日正午まで 担 高齢者福祉課
	スマートフォン教室(各全4回) 	▶火曜の部=9月1日～29日の火曜日午後1時半～4時半 *9月22日を除く ▶金曜の部=9月4日～25日の毎週金曜日午前9時半～午後0時半	▶火曜の部=なりひら高齢者支援総合センター(業平5-6-2) ▶金曜の部=みどりコミュニティセンター(緑3-7-3)	内 スマートフォンや各種アプリの操作を体験する 対 60歳以上で、スマートフォンを使っていないか操作に不慣れな方 定 各20人(抽選) 費 無料 持 スマートフォン *希望者には貸出し可 申 電話で、▶火曜の部=8月25日 ▶金曜の部=8月28日 までにスマートフォン普及啓発事業事務局☎6316-3169へ *受け付けは月曜日～金曜日の午前9時～午後5時(祝休日を除く) *抽選結果は▶火曜の部=8月27日 ▶金曜の部=9月1日 までに電話で通知 担 高齢者福祉課
	身体障害者向け「声出し脳トレーニング教室」(全4回)	9月3日～24日の毎週木曜日午前10時～正午	すみだ福祉保健センター(向島3-36-7)	対 区内在住で身体に障害のある方 定 12人(抽選) 費 無料 持 タオル、飲物 申 教室名、氏名、住所、電話番号、ファクス番号、手話通訳・ヒアリング(磁気)ループの希望(必要な方のみ)を直接か電話、ファクスで、8月17日までに、すみだ福祉保健センター☎5608-3721・FAX5608-3720へ
	スマートフォンの疑問や不安についての相談会	▶9月7日(月)=午前9時半～午後4時半 *午後0時半～1時半を除く ▶9月21日(祝)=午後1時半～4時半 *いずれも相談時間は30分以内	すみだ生涯学習センター(東向島2-38-7)	対 60歳以上の方 定 ▶9月7日=先着22人 ▶9月21日=先着11人 費 無料 申 当日直接会場へ 問 スマートフォン普及啓発事業事務局☎6316-3169 *受け付けは月曜日～金曜日の午前9時～午後5時(祝休日を除く) 担 高齢者福祉課 

☎=電話 FAX=ファクス ✉=Eメール HP=ホームページ

お知らせ 食中毒予防 冷凍食品などの凍った食品を解凍するときは、室温で放置しない【問合せ】生活衛生課食品衛生係☎5608-6943

友好都市交流30周年

墨田区と小布施町が平成8年5月に友好協力協定を締結してから、今年で30年。区と深いつながりを持つ小布施町の大宮町長と農業団体「おぶせファーマーズ」の島田さんに、これまでの印象深い交流や、これからの交流について伺いました。

【問合せ】広報広聴担当 ☎5608-6223

北斎の作品に描かれた名菊「北斎巴錦」



思い出の場所 すみだ

実は、私は大学院生の頃、1年ほど墨田区の京島に住んでいました。ボランティアスタッフとして食育のイベントを手伝ったり、「すみだ青空市ヤッチャバ」の運営に携わったりして、短くも濃い時間を過ごしました。墨田区は都会でありながら、昔ながらのコミュニティーが残る一面もあります。現在町長として区と関わる中でも皆さんの人情を感じますし、小布施町で開催しているテニス大会に毎年参加してくださる方もいて、人と人とのつながりを実感できるのがうれしいですね。「人が最大の資源」というところが、小布施町と墨田区は似ていると思います。

30年の交流を振り返って

これまで墨田区とは、交流展・伝統工芸「技人展」の開催や都市農村交流事業の実施、修学旅行で伝統工芸の体験学習を行うなど、積極的に交流してきました。葛飾北斎の縁から始まったこの交流を30年も続けられたのは、町や区の皆さん、関係者の方々のご理解とご協力のおかげです。私自身が住人としてお世話になった墨田区と、今でもこうして関係が続いていることを、ありがたく思っています。



令和6年度都市農村交流事業の様子

北斎の縁から広がる新たな取組

墨田区とは、これからも更に連携を深め、様々な取組を進めていきたいです。まずは町民と区民がお互いを知り、心の距離がもっと縮まるといいですね。交流の「型」はある程度できていますが、これからは、交流機会が少ない方にも、友好都市として関わることの面白さや価値を感じてもらえるような、新しい交流ができればと考えています。特に、町と区の共通項である北斎を軸にした取組を広げていきたいです。北斎館とすみだ北斎美術館だけでなく、そこに町と区も加わりながら、「北斎の町」や「アートの町」として一緒に活動することが増えていくといいですね。これだけ多角的な交流を続けている自治体はあまりないと思うので、これからも身近な存在として歩んでいきたいです。

墨田区の皆さんにも、小布施町を少しでも身近な場所として感じていただけたらうれしいです。ぜひ、小布施町にお越しください！

小布施町
大宮 透 町長

農作物を通して小布施の魅力伝える

令和元年に、町と共同で20人程度で立ち上げた「おぶせファーマーズ」は、新規就農者や若手の参加も増え、今では約70人で活動しています。ぶどうやりんごなどの果物だけではなく、野菜農家も参加しています。みんなで小布施町の農作物を全国に広めて、町を盛り上げていきたいですね。そのために、県外の様々な直売所で新たに outlets したり、集荷や発送を事業者と連携して行ったりして、扱う物量や販売先を増やしています。10月24日(土)に六本木で行われるイベントにも、今育てている農作物を持って行くので、ぜひ遊びに来てください！



取材日(6月)時点のぶどう

小布施町の「おいしい」を墨田区に届けたい

墨田区との主な交流は、毎年出店している10月の「すみだまつり・こどもまつり」や、都市農村交流事業で小布施町を訪れた墨田区民の皆さんが参加してくれている農作物の収穫体験です。私個人で墨田区を訪れることも多いのですが、下町らしい町工場が立ち並び風景もあれば、都会のにぎわいもあり、場所によって雰囲気が違うところが面白いですね。

これまでの交流で印象に残っているのは、小布施町の農作物を墨田中学校の給食に提供したことです。縁があってお会いしたPTAの方と話す中で生まれたアイデアでした。協力してくれた皆さんの前向きな姿勢が印象的で、とても感謝しています。小布施町の農産物を知ってもらえるきっかけになったことが、うれしかったです。

墨田区とは、今後もいろいろなことに取り組みたいと思っています。「すみだまつり・こどもまつり」で小布施町の農作物を多くの方に喜んでもらえているので、大きなイベントだけでなく、規模の小さなイベントにも出店し、区民の皆さんに届ける機会を増やしていきたいと思っています。



小布施町では、四季の変化と季節の農作物と一緒に楽しめます。農作物やオンライン販売等の詳細は、提携する AgriUnion 合同会社 HP をご覧ください。

おぶせファーマーズ
島田 智仁 代表

北斎館開館50周年

小布施町が、北斎を文化観光の核として位置付けたまちづくりを始めてから、今年で50年を迎えました。「北斎の町」の根幹でもあり、同じく開館50周年を迎えた北斎館の皆さんに、北斎と小布施町のつながりや、北斎館の展示の見所について伺いました。

北斎と小布施町の出会い

葛飾北斎といえば江戸のイメージが強いですが、晩年には小布施町に滞在していました。諸説ありますが、最大4回訪れたとされ、最初に町を訪れたのは83歳の頃でした。当時、天保の改革による出版規制で江戸では創作活動がしづらくなっており、自由に制作できる場所を求めて小布施町を訪れたという説が有力です。小布施町との縁をつないだのは、小布施の豪農商・文化人である高井鴻山という人物です。鴻山自身も絵を描いており、その師が北斎の絵を高く評価していたことから、北斎に興味を持ったといわれています。その後、北斎が江戸で画材を購入していた店の、小布施町出身の主人が2人を引き合わせたことで、交流が始まりました。鴻山は北斎の弟子である一方で、後援者として生活や制作を支えており、その庇護のもと、北斎は小布施町で数々の作品を制作します。2回目以降の滞在では、鴻山が「碧漪軒」というアトリエを用意し、北斎が創作に専念できる環境を整えたといわれています。

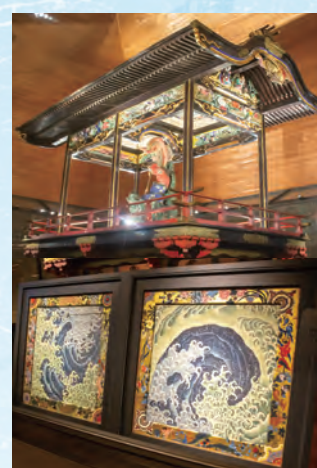


一般財団法人北斎館 学芸員
ウェイ 笑 さん

北斎が手掛けた祭屋台

小布施町には7基の祭屋台が現存し、北斎館は、そのうち最も長い歴史を持つ「東町祭屋台」と、鴻山が私財を投じて造った「上町祭屋台」の2基を収蔵・展示しています。どちらも北斎が天井絵を手掛けた長野県宝です。なお、残りの5基はおぶせミュージアム・中島千波館(小布施町小布施595)で収蔵・展示しています。

祭屋台と北斎が描いた天井絵の迫力を、ぜひ体感してください。



上町祭屋台と天井絵「怒濤図」男浪(下部左)・女浪(下部右)



東町祭屋台と天井絵「龍」(下部左)、「鳳凰」(下部右)

北斎で深まる絆

最近、小布施町と墨田区の距離が近くなり、お互いの顔が見える関係になっていると感じています。今年開館10周年を迎えたすみだ北斎美術館とは、企画展での連携やコンテンツの交換を行っています。昨年は、すみだ北斎美術館で実施している「北斎講談」を小布施町でも開催しました。今後は更に連携を深め、取組を相互に紹介できたら面白いですね。北斎でつながった自治体同士で、食や文化、街並みなど、それぞれの魅力を生かしながら、これからも様々な取組と一緒に進めていきたいです。

北斎館の周辺にはカフェや菓子屋もたくさんあるので、小布施町の魅力を感じてもらえると思います。墨田区民の皆さん、ぜひ北斎館にお越しください！



一般財団法人北斎館 副館長
塩澤 耕平 さん

北斎館50周年記念特別企画展の見所をご紹介します！ 「ロックフェラー・コレクション 花鳥版画展 北斎、広重を中心に」

アメリカのロードアイランド・スクール・オブ・デザイン美術館(RISD美術館)には、浮世絵を含む数多くの日本美術作品が収蔵されています。中でも、アビー・A・ロックフェラーから寄贈された花鳥版画群は、質と量ともに優れた貴重なコレクションです。国内巡回の最後の会場となる北斎館。本展では、コレクションから厳選した、全163点の葛飾北斎や歌川広重の花鳥画の名品をご紹介します。

【とき】10月12日(祝)までの午前9時～午後5時 ＊入館は午後4時半まで【ところ】北斎館(小布施町小布施485)【入館料】▶一般＝1800円 ▶高校生・大学生＝800円 ▶小・中学生＝500円 ▶未就学児＝無料 ＊障害者手帳をお持ちの方とその介助者(1人)は半額【問合せ】北斎館 ☎026-247-5206



小布施町との30周年記念交流事業(予定) ＊詳細は決定次第、本紙や区HP、小布施町HP等でお知らせします。

相互都市農村交流事業

9月26日(土)・27日(日)に墨田区民が小布施町を(今年度の受け付けは終了)、11月28日(土)・29日(日)に小布施町民が墨田区を訪れ、互いの歴史や文化に触れます。



小布施町長特別講演会

10月3日(土)にすみだ産業会館(江東橋3-9-10)で、大宮町長が30年の振り返りや今後の交流等について講演します。詳細は本紙9月11日号に掲載予定です。

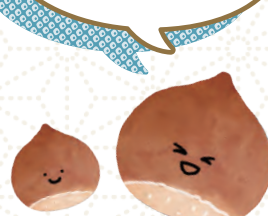


スポーツ交流事業

小布施町の少年野球チームが11月28日(土)・29日(日)に墨田区を訪れ、交流試合を行います。また、9月2月21日(日)にひがしアリーナ(区総合体育館)(錦糸4-15-1)で開催されるポッチャ大会に、小布施町のチームがゲストで参加します。



11月に小布施町で記念式典も行うんだって！



講座・教室・催し				
内＝内容 種＝種別 対＝対象 定＝定員 費＝費用・入場料 持＝持ち物 申＝申込み 問＝問合せ 担＝担当課				
区分	名称	とき	ところ	対象・定員・費用・申込み・問合せ等
健康・福祉	初めての方でも楽しめる新たな介護予防！UDeスポーツ教室(全12回)	9月7日～12月14日の月曜日午後1時～2時半＊祝休日を除く	ルネサンス曳舟(京島1-46-2)	内 軽い運動や、簡単にできるゲームで脳を鍛える 対 区内在住で65歳以上の方 定 14人(抽選) 費 無料 申 オンライン申請か、教室名・氏名・住所・電話番号を電話またはEメールで、8月25日までに高齢者福祉課地域支援係 ☎5608-6178・✉koureihukusi@city.sumida.lg.jpへ
	認知症サポーター養成講座	9月12日(土)午後2時～3時半	八広はなみずき高齢者支援総合センター(八広5-18-23)	内 認知症について学ぶ 対 区内在住在勤在学の方 定 先着20人 費 無料 申 8月12日から八広はなみずき高齢者みまもり相談室(八広はなみずき高齢者支援総合センター内) ☎3614-1465へ ＊受け付けは月曜日～金曜日の午前9時～午後5時 担 高齢者福祉課
	こころの病がある方の家族の会	9月15日(火)午前10時～11時半	すみだ保健子育て総合センター(横川5-7-4)	内 日頃の悩みを話し合い、病気や福祉制度等の情報を交換する 対 区内在住で、こころの病がある方の家族 定 先着20人 費 無料 申 8月12日から電話で、健康推進課地域保健担当 ☎3622-9152へ
	年1回のお楽しみ！敬老のお祝いイベント「長寿のつどい」	9月15日(火)午後1時半～3時半	すみだ福祉保健センター(向島3-36-7)	内 3組のお笑い芸人によるステージ 対 区内在住で60歳以上の方 定 50人(抽選) 費 無料 申 8月25日までに、すみだ福祉保健センター ☎5608-3721へ
	こうめ会(認知症家族介護者教室)	9月15日(火)午後2時～3時		内 介護の悩みなどを相談し、心のストレスを軽減する 対 区内在住在勤で、認知症の家族を介護している方 ＊認知症の方も参加可 定 先着10人程度 費 無料 申 事前に、こうめ高齢者支援総合センター(すみだ福祉保健センター内) ☎3625-6541へ 担 高齢者福祉課
	“受講後もサポートあり”毎日10分の簡単な運動と食事でカラダとココロを健康に！すみだティクテン教室(全9回)	9月15日～11月24日の火曜日午後2時～3時半＊祝休日を除く	八広地域プラザ(八広4-35-17)	内 加齢に伴う体力低下予防のための軽い運動と調理実習 対 区内在住で65歳以上の本教室未受講者 定 25人(抽選) 費 無料 持 筆記用具 ＊動きやすい服装で参加 申 オンライン申請か、教室名・氏名・住所・電話番号を電話またはEメールで、9月4日までに高齢者福祉課地域支援係 ☎5608-6178・✉koureihukusi@city.sumida.lg.jpへ
	第2回セカンドステージセミナー“民謡と三味線の音色で口ずさんでみませんか”	9月16日(水)午後2時～4時	曳舟文化センター(京島1-38-11)	【出演】▶第1部(民謡)＝三宅良二氏(歌手) ▶第2部(ストレッチ体操・歌)＝大島理絵氏(作業療法士)、古田三奈氏(歌手) 対 おおむね55歳以上の方 定 先着200人 費 無料 申 事前に電話で、てーねん・どすこい倶楽部事務局 ☎5631-2577へ ＊受け付けは月曜日～金曜日の午前10時～午後4時 担 高齢者福祉課
子育て・教育	夏のおたのしみ会「解いて！探して！夏の宝さがし」	8月17日(月)～31日(月)の開館時間中	緑図書館(緑2-24-5)	内 夏についてのクイズを解いてイラストを探す 対 小学生 費 無料 申 期間中、直接会場へ 問 緑図書館 ☎3631-4621
	地域福祉プラットフォームイベント「親子交流デー」	8月19日(水)午後1時～3時	地域福祉プラットフォーム横川(横川5-10-1)	内 キッズスペースで遊びながら交流する 対 乳幼児とその保護者 申 当日直接会場へ 費 無料 問 墨田区社会福祉協議会 ☎5655-8361 ＊受け付けは月曜日～金曜日の午前9時～午後5時(祝休日を除く)
	「墨田区子ども・子育て会議」の傍聴	8月20日(木)午後6時半～8時半	区役所会議室131(13階)	【議題】子ども・子育て支援総合計画等について 申 8月14日午後5時までに子育て支援課子育て計画担当(区役所4階) ☎5608-6084へ
	すみだキラキラママ&キッズDay	8月26日(水)午前10時～午後2時	みどりコミュニティセンター(緑3-7-3)	内／定 ▶賢い子どもに育てるヒント／先着5組 ▶知育リトミック(3か月～2歳)／先着5組 ▶足裏リフレクソロジー／先着7組 ▶足形アート／先着7組 対 親子 ＊妊婦・母親のみの参加も可 費 各1000円 申 事前にプログラム名・氏名・子どもの年齢をEメールで、すみだキラキラママのつどい✉kirakiramamasumida2010@gmail.comへ 問 みどりコミュニティセンター ☎5600-5811 担 地域活動推進課
	“毎月開催”水泳教室	時間はいずれも50分	両国屋内プール(横綱1-8-1)	持 ゴーグル(任意)、水着、水泳帽、タオル 申 事前に直接、両国屋内プール ☎5610-0050へ 担 スポーツ振興課
	▶幼児「水遊び&泳ぎに挑戦」水曜コース(全5回)、金曜コース(全4回)	▶水曜＝9月2日～30日の毎週水曜日午後3時～ ▶金曜＝9月4日～25日の毎週金曜日午後4時～		内 顔つけや水中移動をする、潜る、浮くなどで水に慣れる 対 4歳以上の未就学児 定／費 ▶水曜＝先着9人／6500円 ▶金曜＝先着18人／5200円 ＊いずれも別途、施設使用料が毎回必要
	▶小学生「初めてクロール1・2」(各全4回)	9月5日～26日の毎週土曜日 ▶午前11時45分～ ▶午後3時15分～		内 バタ足・呼吸等の基礎を学び、息継ぎせずにクロールで7m泳ぐ 対 水に潜れる小学生 定 各先着10人 費 各5200円 ＊別途、施設使用料が毎回必要
	▶小学生「クロール息継ぎ特訓」(各全4回)	9月6日～27日の毎週日曜日 ▶午前11時45分～ ▶午後1時45分～		内 長く泳ぐために、呼吸のタイミングや正しいフォームを学ぶ 対 バタ足で5m以上泳げる小学生 定 各先着10人 費 各5200円 ＊別途、施設使用料が毎回必要
	▶小学生「平泳ぎ／バタフライ特訓」(全4回)	9月6日～27日の毎週日曜日午後0時45分～		内 平泳ぎとバタフライの基礎を学ぶ 対 クロールで25m以上泳げる小学生 定 先着10人 費 5200円 ＊別途、施設使用料が毎回必要
スポーツ・文化	産後ママのボディメンテナンス	9月16日(水)午前10時～10時45分	八広地域プラザ(八広4-35-17)	内 ピラティス・骨盤ボディメイクを中心としたエクササイズ 対 産褥期(産後の安静期約2か月)を過ぎた母親 ＊子どもの同室可 定 先着10人 費 無料 持 タオル、飲物 ＊動きやすい服装で参加 申 8月19日から八広地域プラザ ☎6657-0471へ ＊受け付けは9月13日までの午前9時～午後8時 担 地域活動推進課
	「ダイエットパーソナルプログラム体験」カウンセリング&トレーニング(体組成測定付き)	8月12日(水)～9月30日(水)の午前9時～午後9時 ＊日曜日、祝休日は午後8時まで ＊毎月第3火曜日を除く ＊所要時間は1時間	スポーツプラザ梅若(墨田1-4-4)	内 リバウンドしにくいトレーニングと食事のコントロール方法を学ぶ 対 18歳以上の方 費 各1200円 持 室内用の運動靴、タオル、飲物 ＊動きやすい服装で参加 申 事前にスポーツプラザ梅若 ☎5630-8880へ ＊詳細は申込先HPを参照 担 スポーツ振興課

講座・教室・催し

内＝内容 種＝種別 対＝対象 定＝定員 費＝費用・入場料 持＝持ち物 申＝申込み 問＝問合せ 担＝担当課



区分	名称	とき	ところ	対象・定員・費用・申込み・問合せ等
文化・スポーツ	「すみだ五彩の芸術祭」五彩往来・ あ逢い語らい“五彩のシンポジウム”	8月17日(月)午後6時～8時	すみだ生涯学習センター(東向島2-38-7)	内 アートディレクターが芸術祭に込めた想いや見所を語る 定 先着60人 費 無料 申 事前にオンライン申請 問 文化芸術振興課芸術祭担当 ☎5608-2821
	“ぜひ、お越しください”第29回 すみだ平和・原爆写真展	8月20日(木)～23日(日) の午前9時半～午後6時 ＊最終日は午後5時まで		内 展示(東京大空襲と広島・長崎の原爆に関する写真・資料、区内在住の学の子・中学生による平和に関する図画・メッセージ、平和絵本等)、語り部の証言 ＊語り部の証言は ▶東京大空襲＝8月22日(土)午後2時～ ▶広島被爆体験＝8月23日(日)午後2時～ 費 無料 申 期間中、直接会場へ 問 すみだ平和原爆写真展実行委員会 ☎090-8119-5196 担 地域福祉課
	すみだゆかりの展示「墨田区の遺跡2026」	8月21日(金)～9月16日(水) の午前9時～午後9時 ＊日曜日、祝休日は午後5時まで	ひきふね図書館(京島1-36-5)	内 すみだ保健子育て総合センター建設時に実施した発掘調査の成果報告 費 無料 申 期間中、直接会場へ 問 地域教育支援課文化財担当 ☎5608-6310
	コース型教室「みんなのカンフー」 の1回体験	8月22日～9月26日の毎週 土曜日午後3時半～4時半	スポーツプラザ梅若(墨田1-4-4)	内 体の運動性を高め、少林寺カンフーの基礎を学ぶ 対 小学生以上 定 各先着15人 費 1200円 ＊2回目以降は残り回数×1200円 持 室内用の運動靴、タオル、飲物 ＊動きやすい服装で参加 申 事前にスポーツプラザ梅若 ☎5630-8880へ ＊詳細は申込先HPを参照 担 スポーツ振興課
	区民スポーツ祭「ソフトボール大会」	8月23日～12月6日の毎週 日曜日午前8時～午後6時	東墨田一丁目運動広場(東墨田1-10)	種 男子A・B、女子 対 区内在住在勤の社会人で構成するチーム 費 1チーム1500円 申 8月19日までに電話で、墨田区ソフトボール連盟事務局 林 ☎090-5757-3703へ 担 スポーツ振興課
	すみだ五彩の芸術祭連携事業・ とよたかずひこさん講演会「京成線にのって ももんちゃんがやってきた」	9月5日(土)午前10時半～ 正午	曳舟文化センター(京島1-38-11)	内 絵本の楽しさについての講演、絵本や紙芝居の読み聞かせ等 定 先着50人 費 無料 申 8月12日午前9時からオンライン申請か、直接または電話で、ひきふね図書館(京島1-36-5) ☎5655-2350へ
	成人水泳教室「平泳ぎマスター」 (全4回)	9月6日～27日の毎週日曜 日午後3時15分～4時5分	両国屋内プール(横綱1-8-1)	対 16歳以上の方 定 先着15人 費 5200円 ＊別途、施設使用料が毎回必要 持 水着、水泳帽、ゴーグル、タオル 申 事前に直接、両国屋内プール ☎5610-0050へ 担 スポーツ振興課
	ミックスダブルステニス大会	9月21日(祝)午前8時～午後9時 ＊雨天時は11月3日(祝)に延期	錦糸公園テニスコート(錦糸4-15-1)	対 区内在住在勤在学中で、年齢合計が ▶70歳以上 ▶110歳以上の男女のペア ＊区民大会シード選手を除く 定 ▶70歳以上＝先着32組 ▶110歳以上＝先着16組 費 1組3500円 申 事前にペアの氏名・住所・年齢・電話番号を直接か郵送で、墨田区庭球協会事務局 相沢(〒130-0013錦糸1-4-13) ☎3622-7454へ ＊受け付けは8月31日(必着)まで 担 スポーツ振興課
	区民スポーツ祭「ハンドボール大会」 	9月22日(祝)午前9時～午後6時 ＊受け付けは午前8時～	ひがしんアリーナ(区総合体育館)(錦糸4-15-1)	種 一般男子(18歳以上)、一般高校女子(15歳以上)、高校生男子、中学生男子、中学生女子 対 区内在住在勤在学の方で構成し、区内で活動するチーム 費 ▶中学生・高校生で構成するチーム＝1チーム1000円 ▶その他＝1チーム3000円 申 種別、チーム名、代表者の氏名・住所・電話番号・Eメールアドレス、参加者全員の氏名・年齢(学年)をEメールで、8月17日～9月6日に墨田区ハンドボール協会事務局 鈴木 ☎090-9306-1857・✉sumida.handball@gmail.comへ 担 スポーツ振興課
	区民スポーツ祭「柔道大会」 	10月11日(日)午前9時半～午後6時		種 ▶小学生＝1・2年生男女共通(学年別)、3年生～6年生の男子(学年別)、3年生～6年生の女子(中・高学年別)、小学生団体戦(3人制) ▶中学生＝男子(学年別)、女子 ▶高校生＝男子(1・2年生学年別) ▶一般＝男子無段者(高校生3年生以上)、男子有段者(高校生3年生以上)、女子(高校生以上) 対 区内在住在勤在学中で三段までの方 ＊スポーツ安全保険等への加入が必要 費 ▶個人＝1000円 ▶小学生団体戦＝1チーム2000円 申 種別・氏名・住所・年齢(学年)・電話番号を直接かはがき、ファクス、Eメールで、8月26日(必着)までに墨田区柔道連盟事務局 石留(〒136-0071江東区亀戸6-17-4) ☎・FAX3683-7080・✉isidome@d5.dion.ne.jpへ 担 スポーツ振興課
	区民スポーツ祭「陸上競技大会」 	11月8日(日)午前10時～午後4時	フクシ・エンタープライズ墨田フィールド(区総合運動場)(堤通2-11-1)	種 競技会、オープン ＊車いす利用者や介助者の伴走が必要な方も参加できる種目あり 対 ▶競技会＝区内在住在勤在学の方 定 先着400人 費 ▶1種目＝700円 ▶2種目＝1000円 申 8月17日からオンライン申請 ＊自動返信されるEメールを保存 問 ▶墨田区陸上競技協会 中本 ☎sumida.track.field@gmail.com ▶スポーツ振興課スポーツ振興担当 ☎5608-6312 ＊動きやすい服装と靴で参加
イベント	いきいきプラザ「夏祭り」	8月30日(日)午前10時～午後4時(予定)	いきいきプラザ(文花1-32-2)	内 おもちゃ広場、お茶会、盆踊り、カラオケ大会、射的、軽食・飲物の販売(予定)等 ＊詳細は問合せ先HPを参照(一部定員制) 費 無料 ＊購入・体験費は自己負担 申 当日直接会場へ 問 いきいきプラザ ☎3618-0961 担 高齢者福祉課
	クラフトビアグランプリ2026 in 錦糸公園	9月4日(金)午後5時～9時、9月5日(土)・6日(日) の午前10時～午後7時	錦糸公園(錦糸4-15-1) ＊車や自転車での来場不可	内 全国のクラフトビールの飲み比べと飲食ブース ＊人気投票あり 対 20歳以上の方 費 無料 ＊飲食代は自己負担 申 期間中、直接会場へ 問 クラフトビアグランプリ実行委員会 ☎3633-2120 担 産業振興課
その他	介護保険事業運営協議会の傍聴	8月26日(水)午後1時半～	区役所会議室123(12階)	定 先着5人 申 事前に介護保険課管理・計画担当(区役所4階) ☎5608-6924へ ＊受け付けは8月25日午後5時まで ＊議事録は後日区HPで閲覧可

☎＝電話 FAX＝ファクス ✉＝Eメール HP＝ホームページ

お知らせ 住民票の写し、印鑑登録証明書、区民税・都民税課税(非課税)証明書はコンビニ交付で！(マイナンバーカードが必要)窓口課証明係 ☎5608-6104

募集

内 = 内容 種 = 種別 対 = 対象 定 = 定員 選 = 選考方法 費 = 費用 持 = 持ち物 申 = 申込み 問 = 問合せ 担 = 担当課

区分	名称	内容・対象等	申込み・問合せ等
暮らし	「緑のカーテンコンテスト2026」の作品募集	区内の住宅・事業所等で育てた「緑のカーテン」(1年草のつる性植物に限る)の写真コンテストの作品募集 *応募者全員に参加賞を、入賞者には副賞を進呈 区内の住宅・事業所・公共施設で「緑のカーテン」を設置した個人および団体	オンライン申請か、緑のカーテンの写真(3枚まで)・応募用紙を直接または郵送、Eメールで、9月3日(消印有効)までに 〒130-8640 環境保全課緑化推進担当(区役所12階) ☎5608-6208・✉kankyou@city.sumida.lg.jpへ *応募用紙は申込先や各出張所・図書館等で配布しているほか、区HPからも出力可
仕事・産業	墨田区亀沢保育園(亀沢1-27-5)および墨田区文花保育園(文花1-24-5)における公私連携型保育所運営事業者の募集	【説明会開催日】▶亀沢保育園=8月19日(水)▶文花保育園=8月25日(火) *申込みには説明会への出席が必要 *開催時間等の詳細は公募要項を参照 *説明会の参加申込書と応募書類は各区HPから出力	▶説明会=参加申込書をEメールで、8月17日午後5時までに▶運営事業者=応募書類を直接、9月10日午後5時までに 問合せ先へ 子育て支援課子育て計画担当(区役所4階) ☎5608-6084・✉kosodate@city.sumida.lg.jp
イベント	「墨フィーステージVol.10」出演者の募集	【とき】11月1日(日)▶1部=午前10時半~正午▶2部=午後1時半~3時【ところ】フクシ・エンタープライズ墨田フィールド(区総合運動場)(堤通2-11-1) *雨天時は屋内で実施	事前に催し名、代表者(出演チームの場合)または参加者(墨フィークッズの場合)の氏名・電話番号を、直接か電話、Eメールで、フクシ・エンタープライズ墨田フィールド☎3611-9070・✉info@sumidacity-ground.comへ *受け付けは9月12日午後9時まで *詳細は申込先HPを参照 スポーツ振興課
	▶出演チーム	ダンス、チアダンス、バレエ、コーラスなどを発表する 先着24枠(1枠5分、1チーム3枠まで) 費1枠1500円	
	▶墨フィークッズ	事前にダンスレッスン(8回)と個人レッスン(1回)を受け、「墨フィークッズ」として出演する 小・中学生 先着10人 費8000円	

すみだトリフォニーホール(錦糸1-2-3) おすすめ情報

トリフォニーホールチケットセンター ☎5608-1212・錦糸1-2-3

ウィーンとベルリンの首席奏者が集う、世界最高峰の木管五重奏 アンサンブル・ウィーン=ベルリン

【とき】9月21日(祝)午後1時開演【曲目】ダンツィ／木管五重奏曲 二短調 Op.68 No.3、メンデルスゾーン(シェーファー編)／夏の夜の夢、タファネル／木管五重奏曲 ほか【出演】カール=ハインツ・シュッツ(フルート)、ジョナサン・ケリー(オーボエ)、ゲラルド・パッヒンガー(クラリネット)、リヒャルト・ガラー(ファゴット)、シュテファン・ドール(ホルン)【入場料(全席指定)】▶S席=8000円▶A席=6000円▶25歳以下の方=4000円 *区内在住在勤在学の方は各500円引き【問合せ】チケットスペース☎3234-9999



アンサンブル・ウィーン=ベルリン

様々な分野で活躍する宮澤エマが歌手として登場！ ミュージカル&ポップス 新日本フィル with 宮澤エマ

【とき】12月5日(土)午後3時開演【内容】話題のミュージカルや数々の名曲 *曲目は決定次第公開【出演】宮澤エマ(歌)、藤野浩一(指揮)ほか【入場料(全席指定)】▶S席=7000円▶A席=6000円 *区内在住在勤の方は5600円、区内在住在学の小中学生~高校生、大学生等は1000円



宮澤エマ

北斎を知る

すみだ北斎美術館(亀沢2-7-2)で開催中の開館10周年記念「北斎 広重 ふたりの富士、それぞれの富士」(後期)の見所をご紹介します。

歌川広重「不二三十六景 駿河富士沼」(錦絵)

歌川広重は、富士山のシリーズを生涯で2つ手掛けています。その1つが嘉永5年(1852年)頃に刊行した「不二三十六景」で、その中の「駿河富士沼」(本図)に描かれたのは、東海道の原宿(静岡県沼津市)と吉原宿(静岡県富士市)の間に位置した浮島沼で、富士山が正面に見える景勝地であることから富士沼とも呼ばれていました。北斎も「富嶽三十六景」で同じ場所を取り上げていますが、北斎が霞の先に遠く富士山を表すのに対し、広重は絵の枠を突き破ってそびえる雄大な姿で表現しています。本作は、太田記念美術館所蔵の状態が良好な作品です。ぜひご覧ください。

【とき】8月30日(日)までの午前9時半~午後5時半 *入館は午後5時まで *休館日を除く【入館料】▶一般=1000円▶高校生・大学生・65歳以上の方=700円▶中学生・障害のある方=300円▶小学生以下=無料 *観覧日当日に限り全展示が観覧可 *詳細は、すみだ北斎美術館HPを参照【問合せ】すみだ北斎美術館☎6658-8936



最新情報は、各HPをご覧ください。 【担当課】文化芸術振興課



すみだ北斎美術館



すみだ五彩の芸術祭



葛飾北斎がその手で多様なすみだを表現したように、芸術祭でもこれまでとこれからの「すみだ」を多彩な手法で表現していきます。

9月4日(金)~12月20日(日)に区内各所が舞台となる総合芸術祭「すみだ五彩の芸術祭」を開催します。芸術祭に向けて、企画に関わる、いとうせいこう氏からメッセージをいただきました。

アートを中心とする催しは日本全国に数々あるけれど、墨田区から発信される『すみだ五彩の芸術祭』はきっと江戸の浮世絵から始まり、それを軽々と現代美術に結びつけながら、さらに領域を「人々の生活」や「生き死に」にまで広げるに違いない。つまり時の幅をたっぷりとりながら、今そのものをどう扱っていくべきかを考える営為になるのだ。参加メンバーの属する分野の広がり、思考の深さを思えば、それは単なるアートイベントで終わりようのない、下町発の「人々による日々の実験」の舞台となるだろう。したがってもちろん参加メンバーはどんどん増え、その中には今これを読んでいる区民が全員入ってしまってもいいのです。

【問合せ】「すみだ五彩の芸術祭」実行委員会事務局☎5608-2821

6年10月26日に開催した「すみゆめ踊行列 生演奏盆踊り」にて ©427FOTO

